

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

5

May 2016
Vol.252

ときめき人
長谷川 鈴さん

【特集】

チェンジ

【今月の表紙】

登米小学校入学式から

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

チエインジ

「体重が増えたけど・・・、健診で数値が基準値外だったけど・・・、症状がないから大丈夫」と思っていますか
 病気の中には、静かに進行し悪化してから症状が
 一気に現れるものもあります
 病気を治すことは難しいこと。しかし、日々の生活
 を変えるだけで、かからず済む病気もあります
 「改善しなければ」と後悔する前に、自分の生活を見つめ直しませんか

死因の5割は生活習慣病

毎日の生活習慣が原因でかかる病気を「生活習慣病」といいます。
 本市の死亡原因の54割をがん、心疾患、脳血管疾患が占めています。
 この三大疾病を招く危険性を高めるのが「肥満」「高血圧」「糖尿病」など。これらは、偏食、運動不足、喫煙など、日々の生活習慣が深く関わっています。

「生活習慣病の怖さは、自覚症状がほとんどないこと。体の中では動脈硬化などが、静かに進行していきます」と語る細浦技術主幹。そのまま病気に気付かないでいると、ある日突然、心筋梗塞や脳梗塞などになることも。重症化すると、寝たきりになったり、亡くなったりする場合があります。おいしいものを食べる、スポーツをするといったことなどが楽しみなくなってしまうのです。

登米市市民生活健康推進課

技術主幹 細浦 育子さん
 (保健師)



れています。これは、認知症や寝たきりなど、医療や介護を必要とせずに日常生活を送れる期間のことです。市の健康寿命は県内35市町村のうち男性が78・03歳で29位、女性が83・05歳で21位。1位の大河原町と比べて、男女共に約4歳も差があります。

生活習慣病は健康寿命を短くしている要因の一つ。取り返しがつかなくなる前に、生活習慣を振り返り、改善することが大切です。

特定健診で自分の体を知り健康づくりに生かす

健康状態を知るための手段の一つに、健診があります。健診を受けることで、自分では見えない体の状態が見えてきます。

市の特定健診受診率は61・3割で、県平均45・2割と比べると高い値。そのうち、メタボリックシンドロームの該当者および予備群は32・9割です。しかし、メタボを対象とした特定保健指導を受ける人の割合は、6・7割と非常に少ない状況になっています。異常が見つかったも、指導を受ける人が少ないのは、症状がないので大丈夫だと思っているからではないでしょうか。

細浦技術主幹は「年1回、その日のデータですが、健診で体の変化を捉えてほしい。また、受診すること

も大切ですが、その後の結果をきちんと理解して、健康づくりをしてほしいですね。本市の健診は、他の市町村と比べて無料で実施しているものが多くあります。皆さんの負担は少なく済むので、自分のためにも家族のためにも受診してほしいです」と健診受診の重要性を語ります。

生活習慣病は予防できる

生活習慣病は予防できる病気です。バランスの良い食事、運動不足解消、禁煙など、普段からの心がけで防ぐことができます。改善せずに放置していると病気が進行し、亡くなることや後遺症で思い通りの生活が送れなくなることもあります。「あのときに改善していればと後悔してほしくありませんので、ぜひ健診を受け改善に取り組んでほしいです」と細浦技術主幹は語ります。

市では皆さんの健康づくりを推進するため、タウンウォーキングやスマートフォンアプリを利用した「オリジナル歩き旅」などを実施しています。楽しみながらの運動は、継続しやすいので、ぜひご利用ください。

※平成28年度登米市健診日程の詳細は、広報6月号に掲載予定です。

【問い合わせ】市民生活健康推進課
 ☎0220(58)2116

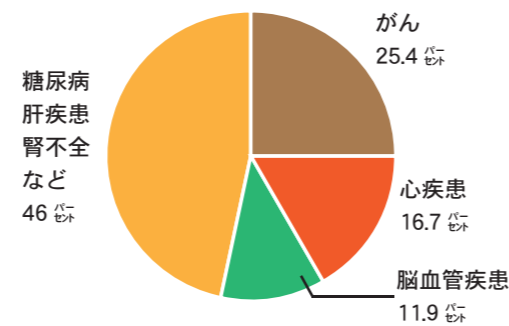
◆登米市の健康寿命と平均寿命

単位：歳

	年度	男性	女性
健康寿命	平成24年度	76.88	81.79
	平成25年度	78.41	83.40
	平成26年度	78.03	83.05
平均寿命	平成24年度	78.28	84.63
	平成25年度	80.11	86.78
	平成26年度	79.65	86.60

資料：元気とめ食育21計画（第3期）

◆登米市の主要死因（25年度）



資料：宮城県衛生統計年報

Interview 1



Sato Tomoyuki
佐藤 友幸さん(43)
米山町・下小路

病気の可能性は常にある ちよっとした我慢が大切

職場の健診では血圧以外に異常はなかったのですが、まさか自分が糖尿病になるとは思っていませんでした。

8年前、仕事をしていたときです。急に胸が苦しくなり、呼吸困難に。目の前がちらつき、動くこともままありませんでした。

登米市民病院で検査したところ、血糖値の基準値は常時約140mg/dl以下ですが、私は約320mg/dl

で、すぐに入院。インスリン注射などの薬物、食事療法や運動で治療し、退院までに3週間かかりました。

もともと血圧が高かったのですが、20代の頃は食生活に気を付けていました。しかし、大きな病気にならなかつたので、だんだんと気にしなくなつたのです。

焼き肉、から揚げ、お酒など、好きなものを好きな

だけ飲食。弁当1個では満足できず、2、3個食べることもありました。おいしいので止められませんでした。今では「節制してれば」と後悔していますが、当時節制することはできませんでした。体重は増えても、体調に大きな変化がなければ、「大丈夫」と思って普段通りの生活をしてしまっていますからね。

現在も薬物、食事療法や運動をしています。1日1700キロカロリー以下、1万歩以上、塩分は6gまで。油の多いものは、少ししか食べられません。私の場合は仕事で歩くことが多いので、1日1万歩はそんなに大変なことではありません。休日は、ジョギングやエアロバイクで運動しています。目安は30分、それ以上だと長続きしないと思われました。



糖尿病になる前は、ほとんどすることはなかった運動も、今では習慣になりました。

薬物治療は飲み薬と、2カ月に1回病院で検査しています。費用は自己負担で月1万5千円、懐が痛いです。病院に行くにも仕事を休まなければならぬので、会社や同僚に迷惑をかけ、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

糖尿病の合併症で歯周病の治療もしています。血糖値が上がると唾液に含まれる糖分も増加。それが口腔内の細菌の養分になり、歯周病になりやすくなるんです。思ってもいなかったですね。

今後も治療は続きますが、完治する日が来ても終わりではありません。病気になる可能性は常にあるのですから。

病気になると、寝たきりなど思い通りの生活ができなくなることもあります。生活習慣病は、日々の生活習慣を変えることで予防することが可能です。やりたいことがやれないということはとてもつらいこと。つらい思いをしないためには生活習慣の改善に取り組むことが必要です。

生活習慣を変える

Interview 2



Sasaki Yoshikazu
佐々木 義一さん(65)
中田町・町

旅行先で体の衰えを痛感 後悔しないよう生活習慣を改善

血圧、肝機能などが基準値外。血圧以外は10年以上前から基準値外でした。

市の保健指導も健康づくりに役立ちました。バランスのよい食事や効果的な運動方法など、自分では気付かなかつたことを教えてもらいました。

まだまだ、旅行に行ったり、おいしいものを食べたくなりたいです。それができなくなるとは、とても残念なことです。後悔しないよう今後も取り組みを続けていきます。

私が改善しようと思ったのは昨年6月、大学の同級生たちと旅行で鎌倉に行ったときのことです。景色を楽しもうと、駅を三つも四つも歩いて移動する行程でした。最初はみんなと楽しみなが、だんだん体力が無くなり、ついには電車を利用してしまいました。

元気な同級生たちがうらやましく、また自分の体がこんなにも衰えていたことにショックを受けました。「70歳、80歳とこの先を考えると、元気に暮らしていけるのだろうか」と心配になり、生活習慣の改善に取り組みました。

特定健診ではメタボリックシンドロームの予備群と診断されていました。腹囲、

月日	体重	体脂肪率	年齢	BMI	歩数	歩速	歩数/分
5月10日	58.0	26.3	52	22.0	9	1372	30.9
5月21日	59.2	26.6	53	22.8	10	1412	30.8
5月28日	58.9	26.5	53	22.5	9	1397	30.3
6月6日	58.6	26.4	53	22.6	10	1403	30.8
6月13日	59.9	26.3	53	23.3	9	1387	29.9
6月20日	59.2	26.7	53	22.8	10	1412	30.8
6月27日	58.2	26.3	52	22.5	9	1396	30.7
7月4日	59.6	26.5	53	23.0	10	1421	31.2
7月11日	58.1	26.4	52	22.4	9	1393	30.5
7月18日	59.2	26.9	53	22.8	10	1412	30.9
7月25日	58.7	26.5	53	22.8	10	1412	30.9



①体重や体脂肪率、血圧などを毎日記録。今では楽しみの一つになっています②悪天候などでウォーキングができないときは、室内でトレーニングしています

病気よりも健康と付き合い 昨日と違うことを今日する

生活習慣病はその名の通り、生活習慣に問題があるために、数々の疾病を起こす病気です。偏った食事や運動不足などが要因で、病気を防ぐためには、生活習慣を改善しなければなりません。

生活に起因する病気はいろいろありますが、例えば失明や腎症などを併発する糖尿病。高血糖と診断された時点で、「すい臓の機能は50%も低下」している可能性があります。気付いたときには、病状はすでに進んでいることもあり、また、動脈硬化を起しやすくなる高血圧。塩分の過剰摂取により発症しやすくなります。家庭で、大人と子どもは少ないと思います。体の小さい子どもに、大人と同じ味付けでは、塩分の取り過ぎになってしまいます。

育ち盛りの子どもでも、食事を減らせないのであれば薄味にするなど、工夫が必要になってきます。子どもの頃から薄味に慣れれば、大人になってもそれが習慣になり、将来の高血圧予防につながるでしょう。

Interview 3



登米市民病院 地域医療連携室

Chiba Masanori

室長 千葉 正典さん

表れにくいことです。症状がないから「まだ大丈夫」と思っていないこと。健診を受けることで、初めて自分の状態を知ることができるとは、症状がないうちから自分の健康に関心を持って、生活することが健康づくりへの第一歩です。生活習慣病の治療には、食事療法と運動が欠かせません。特に食事療法は大切です。これは、食事の量を減らせば良いというものではありません。栄養のバランスが偏ってしまう可能性があるからです。人間が活動していくためには、さまざまな栄養素が必要。食事を減らす方法は、不健康な痩せ方です。食べる量を減らせば、成長や生命維持に必要なビタミンなどの栄養素も減らしてしまうことになり、栄養はバランス良く取りましょう。仕事などで運動がなかなかできない人にとって、食事療法は特に大切ですね。

Interview 4



Sasaki Yasuaki
佐々木 康明さん(69)
登米町・九日町

2015年8月21日から始めて184日目、300万歩達成しました。目標が達成できてうれしかったです。

ウォーキングは、健康のために3年前から続けています。始める前は、メタボやぜんそくでしたが、今ではそれが改善しました。

市のアプリは、参加者のランニングや歩数に応じて、どこまで進んだかを見ることができると面白いです。1位を目指しているわけはありませんが、順位が分かると上を目指してまいりますね。継続しようという気持ちになります。

現在も歩き旅アプリを使って楽しみながらウォーキングしています。知人にいつまでやるのかと聞かれますが、生活習慣になっただけでやめるつもりはないですね。

登米市オリジナル歩き旅アプリ

市ではスマートフォンをお持ちの人ならどなたでも参加できるウォーキングアプリ「登米市オリジナル歩き旅」を無料で提供しています。健康づくりにご活用ください。

【アプリのホームページ】
http://www.city.tome.miyagi.jp/oshirase/kenko/arukitabih.html
【問い合わせ】市民生活部 健康推進課
☎0220(58)2116

自分のために

「健康で暮らしたい」
これは誰もが望むこと
おいしいものを食べたい、旅行したい、家族と長く暮らしたいなど、人生の楽しみはたくさんあります
しかし、その楽しみは健康であるからこそ味わえます
人生を有意義に過ごす近道は、正しい生活習慣を身に付けること
「仕事が忙しい」「時間が無い」と言い訳ばかりで行動しなければ、何も変わりません
健康はもたらうものではなく、自分でつくるもの
自分の幸せのために今、できることから始めてみませんか



実効性ある運用図る デジタル無線運用開始式

消防・救急デジタル無線運用開始式は4月1日、市消防防災センターで開かれ、関係者など約40人が参加しました。

市消防本部では、アナログ通信方式の消防救急無線の使用期限が本年5月31日までであることを踏まえ、4年前から準備を進めてきました。豊里町内に基地局を増やし、使用チャンネル数も6から7波に増設。総事業費は7億891万2千円となっています。

布施孝尚市長は「これまでより、市民の安全安心につながる取り組みだと確信しています。市民の期待に応えられるよう運用してほしい」と式辞を述べました。



布施市長が指令台に座り「こちらは消防本部。本日は晴天なり」と機材と無線の動作を確認しました

未来に向けた一票を 佐沼高生模擬選挙を体験

選挙権年齢の「18歳以上」への引き下げを前に、高校生に選挙を知ってもらう模擬選挙は3月18日、佐沼高校(小野寺清隆校長、生徒701人)で実施されました。これは、同校が県の出前講座を利用して開催したものです。

本市の市長選を想定し、同校の1、2年生約480人が投票。生徒たちは、事前に選挙公報などを参考に候補者を決め投票しました。同校2年の只野尚希さんは「これまでは、テレビの中での出来事でした。選挙は、候補者の政策を理解することと、自分たちの代表を決める大切なものだと感じました」と話していました。



実際の選挙で使われている投票箱と記載台を使用。記載台の前で悩むなど、実際の選挙と変わらない光景が見られました

医師の定着に向けて サテライトセンター開所

東北医科薬科大学登米地域医療教育サテライトセンター開所式は4月1日、登米市民病院で開かれました。

開所式では、福田寛東北医科薬科大医学部長が「地域医療の核となる場所。近い将来、教員の医師を常駐させて、登米地域に貢献していきたい」とあいさつ。布施孝尚市長は「総合医の育成は、地域住民が望むもの。医師不足の解消につながる取り組みに期待します」と述べました。

センターは28年度から稼働し、同大医学部の学生の体験学習や実習などの教育と、地域医療支援を展開していきます。



布施市長(左)と福田医学部長(中)、大野勲医学教育推進センター長(右)が握手。教員の医師は今年から診療も担当します

交通安全活動に尽力 2人が緑十字銀賞を受章

第56回交通安全国民運動中央大会(全日本交通安全協会、警察庁共催)は1月15日、東京都千代田区の日比谷公会堂で開催され、この席上で本市の佐藤哲郎さん(登米町中通)と小野寺篤朗さん(中田町冠木)が緑十字銀賞を受章しました。

これは、多年にわたり交通安全活動に尽力し、多大な功績などがあつた人たちに贈られるものです。2人が受章した緑十字銀賞は、交通安全賞で最高位の「金章」に次ぐもの。緑十字銀賞の受章は本地区では5年ぶり、一挙に2人が選ばれる快挙でした。



佐藤さん(左)と小野寺さん(右)は、今回の受章について「周囲の支えがあつてのもの」と感謝の意を述べました

新しき良き時代作る 鱒淵地区に炭焼き窯完成

ニュー鱒淵ふるさと会炭焼き窯完成式は4月3日、及甚と源氏ボタル交流館脇で開かれ、同会関係者など約70人が完成を祝いました。

同会は、地区住民と東日本大震災時に鱒淵地区へ避難した南三陸町民、地区で林業に取り組むNPO法人ワーカーズコープ林業チームで構成。同地区の原風景であった炭焼きを復活させようと、昨年準備をしていました。

ワーカーズコープの田中羊子さんは「地域資源を活用し、元気になろうとする価値ある取り組み。多くの人に知ってほしい」と話していました。



同会の小野寺寛一会長は「昔のような、愛ある地域コミュニティ再生のきっかけにしたい」と話していました。

楽しい昼のひととき 市役所ギューハグライブ

H@FM(はっとエフエム)の子育て応援番組「ギューっとハグしよ!」による昼休みホールコンサートは3月23日、市役所迫庁舎で開催されました。

コンサートは、市内初のごospelグループハッピーズと子育て応援バンド「ひだまり」が素晴らしい歌声を披露。また、ひだまりの歌に合わせて、さくら幼稚園の園児たちが元気いっぱい踊り、観客から大きな拍手が送られました。迫町萩洗から訪れた菅原和江さん、惇生君親子は「ラジオでコンサートを知り、聴きにきました。素晴らしい歌声と、子どもたちの踊りに元気を貰いました」と話していました。



さくら幼稚園の園児たちの愛らしい踊りは、コンサートに花を添えました

平成28年度予算の概要

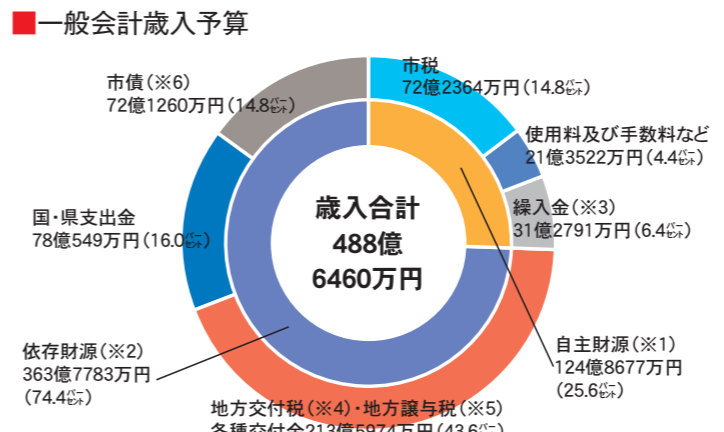
**平成28年度市の全体予算
932億7768万円**

本市には、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など6つの特別会計(※2)と病院事業など3つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は、左表の通りです。

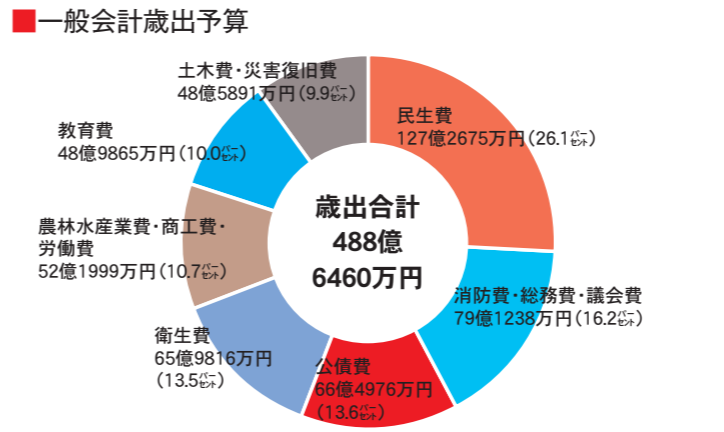
会計別予算額	平成28年度予算額	全体割合
一般会計	488億6460万円	52.4%
特別会計	280億8563万円	30.1%
国民健康保険特別会計	114億1881万円	12.2%
後期高齢者医療特別会計	7億9046万円	0.9%
介護保険特別会計	91億2850万円	9.8%
土地取得特別会計	8億2013万円	0.9%
下水道事業特別会計	50億7317万円	5.4%
宅地造成事業特別会計	8億5456万円	0.9%
企業会計	163億2745万円	17.5%
水道事業会計	52億7380万円	5.7%
病院事業会計	105億6618万円	11.3%
老人保健施設事業会計	4億8747万円	0.5%
総合計	932億7768万円	100%

平成28年度の一般会計の予算は488億6460万円、前年度に対して27億4285万円の増となりました。

歳入は、地方交付税などの交付金が約214億円、国・県支出金が約78億円、これらを合わせると約292億円と歳入合計の約60%を占めています。依然として、国や県などへの依存度が高い状態にあります。



歳出は、子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が、約127億円と最も多くなっています。次いで、市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせると約79億円。大規模な事業の借入金の返済経費である公債費が、約67億円と続いています。



多彩な事業に取り組みます(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

1 生きる力と創造力を養い 自ら学ぶ人が「そだつ」まちづくり

《平成28年度の主要な施策》

【新規】迫児童館整備事業／登米市誕生祝金支給事業／認定こども園施設整備事業／(仮称)中江こども園(仮称)登米こども園施設整備事業／保育料等多子軽減拡大事業／幼稚園授業料等多子軽減拡大事業／平成29年度全国高等学校総合体育大会(南東北インターハイ)ボート競技大会実施事業／長沼ボート場クラブハウス整備事業

【拡充】結婚活動支援事業(広域連携結婚支援事業を含む)

【継続】学校運営協議会(コミュニティ・スクール)推進事業／教育用コンピュータ更新事業／教育施設備品整備事業／新登米懐古館整備事業／総合型地域スポーツクラブ育成事業／パークゴルフ場整備事業

2 安全安心な暮らしを支える笑顔で 健康に「いきる」まちづくり

《平成28年度の主要な施策》

【新規】生活困窮者就労準備支援事業／生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)

【継続】子ども医療費助成事業／とめ健康ウォーキング推進事業／検診事業／予防接種事業／病院事業(繰入金)／応急手当普及啓発事業／防火水槽整備事業／消防団車両等整備事業／防災情報伝達手段整備事業

3 地域資源を活かし魅力ある 元気な産業を「つくる」まちづくり

《平成28年度の主要な施策》

【新規】シティプロモーション推進事業／大学等フィールドワーク誘致促進事業／がんばる農家支援事業／地域起業家人材確保支援事業／サテライトオフィス等開設支援事業

【拡充】ビジネスチャンス支援事業

【継続】水稲直播推進事業／担い手育成支援・新規就農支援事業／担い手農地集積推進支援事業／農地中間管

理事業／畜産総合振興対策事業／園芸産地拡大事業／日本型直接支払制度(多面的機能支払事業、中山間地域等直接支払事業、環境保全型直接支払事業)／地域材需要拡大支援事業／空き店舗活用事業／三陸自動車道パーキングエリア地域活性化施設整備事業／(仮称)長沼第二工業団地整備事業／(仮称)登米インター工業団地整備事業

4 自然と生活環境が調和し 人が快適に「くらす」まちづくり

《平成28年度の主要な施策》

【新規】旧宮城県米山高等学校跡地取得事業／移住・定住促進事業／住まいサポート事業／空き家改修事業／平沼沼水質向上対策事業／住宅用新・省エネルギー設備導入支援事業／市道舗装補修事業／小型除雪機による除雪事業

【継続】一般廃棄物第二最終処分場整備事業／一般廃棄物第二処理施設((仮称)新クリーンセンター)整備事業／基幹水道構造物耐震化事業(下り松ポンプ場築造事業)(水道事業会計)／歩道のリメイク事業／道路定期点検事業／道路新設改良事業／橋りょう補修事業(橋りょう長寿命化事業)／下水道整備事業(繰入金)

5 市民と行政が「ともに」創る 協働によるまちづくり

《平成28年度の主要な施策》

【新規】議会タブレット端末導入事業／固定資産(公有財産)台帳整備事業／協働のまちづくりリーダー養成事業

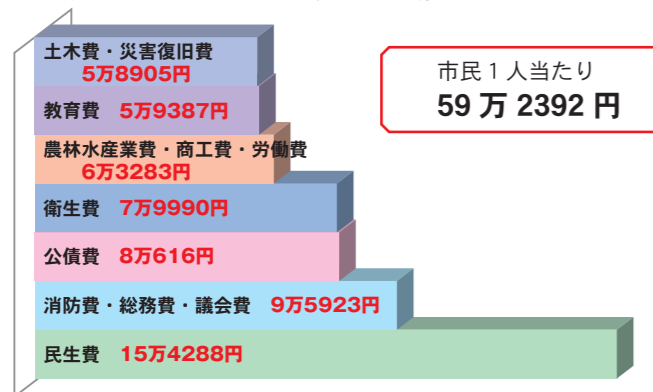
【拡充】ふるさと応援寄附金拡充事業

【継続】未来のまちづくり支援事業／コンビニエンスストア証明書発行システム導入事業

詳細な資料をご覧になりたい場合は、市ホームページ(<http://www.city.tome.miyagi.jp>)の「行政情報」→「市の財政」でお知らせしています。なお、ホームページを見ることができない人には、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所にお越しください。

【問い合わせ】企画部財政課(財政一係) ☎0220(22)2159

■市民1人当たりで計算した場合



**市民1人当たり約60万円
福祉と安全・安心に注力**

平成28年度の一般会計予算額、約489億円を、市民1人当たりでどれぐらい使われるか計算したものが、左のグラフです(28年3月末の本市の人口8万2487人で計算しています)。分野別で一番大きなウエートを占めているのは民生費で、1人当たり約15万4千円。次いで消防費、総務費、議会費は約9万6千円、公債費が約8万円で続きます。

予算を一人当たりですること、本市は、子育てや介護などの福祉や市民の安全・安心に力を入れていることが見えてきます。

【会計区分の解説】

- ▼一般会計(※1) 市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策経費の会計
- ▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
- ▼企業会計(※3) 病院事業や水道事業など企業的な事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳入科目の解説】

- ▼自主財源(※1) 市独自の収入。家計に例えると給料や不動産の売却収入など
- ▼依存財源(※2) 国や県の意思により定められた額を交付される。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借入れに当たる
- ▼繰入金(※3) 市の基金(貯金)を取り崩したものの
- ▼地方交付税(※4) 市町村が、一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付される
- ▼地方譲与税(※5) 国が市に変わって集めた税金が配分されるもの
- ▼市債(※6) 事業をする際に借り入れるもの

【歳出科目の解説】

- ▼民生費 子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など
- ▼消防費 総務費、議会費 市民を守る消防、救急や市の管理業務、議会運営など
- ▼衛生費 健康づくりや環境対策など
- ▼土木費 災害復旧費 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修
- ▼公債費 大規模な事業に充てた借入金の返済
- ▼教育費 学校教育や生涯学習などの教育全般
- ▼農林水産業費 商工費、労働費 豊かな農林業の発展や、多彩な商工業の進展、雇用対策など

02

起業を支援します

●登米市ふるさと創生ベンチャー起業支援事業
地域での新たなビジネスや、雇用を創出するための開業経費の一部を、補助金と融資で支援します。

【支援対象の選考方法】ビジネスプランを提出いただき、審査会で選考。地域経済への波及効果、雇用創出効果の高いものを採択します

【対象・対象事業】▼6月下旬開催予定の審査会から、4カ月以内に新たな事業を開始する人▼中小企業・小規模事業者で、先代から事業を引き継いだ際の業態転換や新事業・新分野に進出する法人または個人(第2創業)▼地域の金融機関から、資金調達が見込めるもの

【支援の内容】対象者には、①+②により経営の立ち上げを支援します

①補助金(ふるさと創生ベンチャー起業支援事業補助金)

【対象経費】支援対象期間(交付決定後)平成29年3月15

03

高校生絵画展IN登米市2016



▲昨年の大賞作品

「高校生絵画展IN登米市2016」を開催します。

【対象者】県内の高校に在学、または市内在住の高校生

【作品規定】①1年以内に制作(模写などを除く)した油彩画、水彩画、日本画、版画などで、壁面に展示可能なもの

②キャンバスサイズは20×30

04

みどりの森林を次世代へ植樹祭参加者を募集

市と県では、春の植樹祭の参加者を募集します。また、お子さんの誕生記念・結婚記念日など、皆さんのそれぞれの記念を標柱にし、植樹する「わたしの記念植樹」を実施します。「わたしの記念植樹」の募集人員は先着40人とさせていただきますので、ぜひご参加ください。

【開催日時】5月22日(日)午前10時～午後1時(小雨決行)

【集合場所】津山町「道の駅津山」もくもくランド駐車場

【集合時間】午前9時30分

【植樹場所】登米市津山町横山字大萱沢地内



※集合場所から植樹会場まではバスで送迎します

【募集人員】150人(先着順)

【参加料】無料

【持参する物】軍手、長靴

【申込期限】5月13日(金)

【申し込み方法】電話、ファクシミリ、電子メール

①「市民参加の新たな森林づくり植樹祭」

※ファクシミリの場合は、参加する人の住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、「市民参加の新たな森林づくり参加希望」と明記してください。

②「わたしの記念植樹」

※ファクシミリの場合は、参加する人の住所・氏名・年齢・電話番号・記念名(例:初孫誕生記念など)・標柱に入れる名前(例:登米市太郎)を記入の上「わたしの記念植樹」と明記してください。

【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業政策課(林業振興係)

☎0220(34)2716

☎0220(34)2801

✉sangyosaisaku@city.tome.miyagi.jp

日)の従業員の人件費、官公庁への申請経費、店舗など借入費、設備費、委託費など

【補助率】上位3件Ⅱ4/5(上限240万円)、第4位Ⅱ2/5(上限120万円)

②融資(ふるさと創生ベンチャー起業支援資金融資)

【金利】1割

【融資限度額】1千万円

【償還期間】最長8年

【信用保証料】市が全額負担

【公募期限】5月31日(火)まで

●登米市地域起業家人材確保支援事業

新設企業が、子育てしやすい職場環境に改善し、事業拡大に必要な人材を確保する人

【補助対象】市内で過去5年以内に創業した小規模事業者で、3年間で20割以上、売上を拡大する見込みのある者(事業計画により確認)

【補助対象経費】新たな雇用に係る人件費

【補助額】1人当たり月額10万円(最長12カ月)

【公募期間】5月2日(月)～6月30日(木)

【問い合わせ】産業経済部ブランド戦略室

☎0220(34)2549

✉brand@city.tome.miyagi.jp

号、パネルサイズはB2/A1判

③作品は額装を基本とし、奥行きは6センチ以内(額縁含む)

【出品点数】1人1点(作品の共同制作は不可)

【応募期限】5月10日(火)

【応募方法】出品申込書に必要事項をご記入の上、学校ご

05

一般競争入札で市有財産を売却します

【売却物件の所在地・区分・地目・地積・最低売却価格】

登米市迫町佐沼字小金丁24番2/土地/宅地/488.66平方メートル(約148坪)/879万8千円

【財産売却一般競争入札案内書の交付先】4月20日(水)～5月20日(金)の土、日曜日、祝日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで、総務

部総務課財産係(迫庁舎2階)で交付します

【申し込み方法】申込用紙は市ホームページまたは総務課で配布しています。申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください

【添付書類】

(一)個人Ⅱ①住民票の写し

②印鑑証明書③本籍地の市町

村長の発行する身分証明書④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)―各1通

(二)法人Ⅱ①法人登記簿謄本の写し②代表者の印鑑証明書―各1通

※詳細は電話などでお問い合わせをいただくか、市ホームページにも詳細を掲載していますのでご覧ください

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2091

06

投票立会人を募集します



市選挙管理委員会では、本年7月執行予定の第24回参議院議員通常選挙の投票立会人を次の通り募集します。

なお、選挙期日が決定していませんので、決定後応募者と日程調整します。

【仕事の内容】期日前投票所および投票日の投票所で、有権者の代表として公正に投票されているか立ち会います

【対象者】①市の選挙人名簿に登録されている②特定候補や政党、その他の政治団体などに直接関係がない③明るい選挙の推進に理解がある

【手当】選挙長などの費用弁償に関する条例に基づき支給

【人数】1投票所に2人ずつ

【選考】①募集人数を超えた場合は、市選挙管理委員会にて選考します②選考結果は、応募者全員に文書で通知します

【応募方法】所定の応募用紙に必要事項を記入して、お住まいの総合支所市民課(地域係)に提出してください。応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会(迫庁舎3階)に備え付けています。また、ホームページからダウンロードできます

【応募期限】5月13日(金)

【問い合わせ】市選挙管理委員会

☎0220(22)2198

栗山健作氏が副市長に就任



平成28年3月9日に開催された平成28年登米市議会定例会2月定期議会で、栗山健作氏を新たに副市長に選任することについて同意されました。

これに伴い、4月1日付で同氏が副市長に任命され、本市の副市長は2人体制となりました。

任期は、平成32年3月31日までの4年間です。

【栗山氏略歴】

昭和53年生まれ、佐賀県出身。平成14年3月京都大学大学院工学研究科卒業。同17年4月、国土交通省へ入省。関東地方整備局、道路局、河川局、北海道開発局などに勤務。

(小ホール)

【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課 〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2173

☎0220(22)9164

～健康寿命の延伸を目指して～ 「2016 生き生き健康フェスティバル」

【日時】5月28日(土)
午前10時～午後4時(午前10時開場)

【会場】登米祝祭劇場

【内容】

- 講演:午後1時30分～(70分程度)
テーマ「これからの介護と健康の秘訣」
講師 キャスター 生島 ヒロシさん
- 展示・体験コーナー(午前10時～午後4時)
▶健康チェックコーナー(血管年齢、脳年齢、骨密度などの測定)▶がん予防コーナー▶がん患者・家族サポートコーナー▶登米市民病院コーナー▶くすりと健康コーナー▶マイナンバーカードコーナー▶健康寿命延伸コーナー▶健康ウォーキングコーナー

【問い合わせ】市民生活部健康推進課
☎0220(58)2116



生島 ヒロシ氏
(フリーアナウンサー、ラジオパーソナリティ)
宮城県気仙沼市生まれ。カリフォルニア州立ロングビーチ校ジャーナリズム科を卒業後、1976年にTBS入社。アナウンサーとして活躍。89年に独立し、現在はラジオなどで活躍中。

**ご相談ください
認知症専門相談**

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなくなつた」など、気になる症状がありましたらご相談ください。精神科医が相談に応じます。相談は予約制です。事前に地域包括支援センターか、ケアマネジャーにご連絡ください。

【日時】5月27日(金) 午後1時30分
【場所】市役所南方庁舎1階 階相談室
【予約・問い合わせ】各包括支援センター、各包括支援センター分室、または福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
☎0220(58)5551
へお問い合わせください。

5月の献血日程

①7日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

②29日(日)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課
☎0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人々です。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

5月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
2日	中田保健福祉会館 13:00～15:00 ☎0220(34)2311 医師
11日	豊里公民館/13:30～15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
17日	迫保健センター 13:30～15:30 ☎0220(22)5554 医師
24日	登米総合支所/9:30～11:30 ☎0220(52)5054 臨床心理士 米山総合支所/10:00～14:30 ☎0220(55)2112 カウンセラー
27日	東和総合支所/13:30～15:30 ☎0220(53)4113 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

5月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1日	市立よねやま診療所(米山町)☎0220(55)2011	まつお歯科医院(迫町)☎0220(28)2311
3日	おおともクリニック(津山町)☎0225(68)3210	浅野歯科医院(南方町)☎0220(29)6036
4日	米川診療所(東和町)☎0220(45)2301	東和歯科医院(東和町)☎0220(53)3811
5日	上杉皮膚科医院(迫町)☎0220(21)1380	かがの歯科医院(中田町)☎0220(35)2552
8日	おおたおたにクリニック(中田町)☎0220(35)1161	中江歯科クリニック(迫町)☎0220(22)7767
15日	二瓶内科胃腸科医院(迫町)☎0220(22)6508	東和歯科医院(東和町)☎0220(53)3811
22日	八嶋中央診療所(石越町)☎0228(34)2013	浅野歯科医院(南方町)☎0220(29)6036
29日	佐藤医院(南方町)☎0220(58)2058	安藤歯科医院(迫町)☎0220(22)0811

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

Information 07

ご存じですか?

市民活動総合補償制度

【市民活動総合補償制度とは】

市民の皆さんが安心して市民活動に参加できるよう、市では市民活動総合補償制度を設けています。この補償制度は、自治会や市民活動団体、その他市民活動をしている人が、無報酬で行う公益的な活動中にけがをした場合や、誤って第三者を負傷させた場合などの不慮の事故を救済するためのものです。



保険料は、市が負担し保険会社と契約します。皆さんが事前に加入や登録の手続きをする必要はありません。

【補償制度対象となる主な活動】

市民活動の区分	具体例
1 社会教育活動	自治会活動(役員会・総会を含む)、清掃活動、河川・道路愛護活動、防犯・防火活動、婦人会活動、除雪ボランティアなど
2 社会福祉・社会奉仕活動	
3 青少年健全育成活動	
4 市主催事業などへの参加・手伝い	
5 地域社会活動	※対象となる活動を行うための会議や準備活動、また、活動の場所から住所地までの往復の移動中も含まれます

補償の対象とならない主な活動

宗教・政治・営利を目的とした活動、学校などの行事、銃器を使用する有害鳥獣駆除活動、趣味などを目的としたスポーツや文化活動、自動車事故など

■賠償責任補償

(第三者の身体・財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負う場合)

区分	補償金支払限度額	免責金額
身体賠償	1人につき 6千万円 1事故につき 2億円	1事故につき1万円(事故負担額)
財物賠償	1事故につき 100万円	

※補償の対象とならない主なもの=交通事故などの車両によるもの、同居の親族に対するものなど

【事故が発生したら】

事故発生から30日以内に最寄りの総合支所市民課(市が実施した事業での事故は事業担当課)へ、事故報告書に活動の概要を把握できる資料(通知文、お知らせなど)を添えて申請してください。

■傷害補償

(活動中の事故で負傷もしくは熱中症などを発症し、通院した場合)

区分	補償金支払限度額
死亡補償	1人につき300万円
後遺障害補償	1人につき9万～300万円(後遺障害の程度による)
入院補償	1日につき3千円(180日を限度)
通院補償	1日につき2千円(90日を限度)

※補償の対象とならない主なもの=自覚症状がわからないむち打ち症や腰痛、脳心疾患・疾病(熱中症、日射病、細菌性食中毒を除く)など

【問い合わせ】企画部市民協働課

☎0220(22)2173 FAX0220(22)9164

多様な主体による生活支援・介護予防サービスの重層的な提供

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人、協同組合等の多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を支援
▶介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の好取組を全国展開
▶「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」の配置や協議体の設置などに対する支援



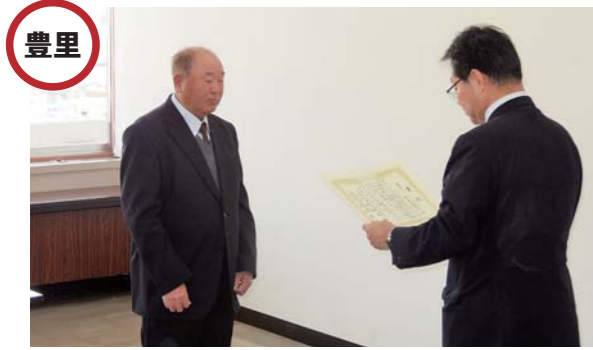
元気な高齢者は「支える側」になるなど、社会参加をして社会的役割を持つことは、高齢者自身の生きがいと介護予防にもつながります。この事業は、登米市社会福祉協議会に委託をし、地域の関係者に協力いただきながら情報共有などをする「協議体」を設置。地域資源などの把握を通して、活動の場の発掘や不足するサービスを創出する「生活支援コーディネーター」を配置して、地域の声を反映した地域の支え合い体制づくりを進めていきます。

Information 08

登米市生活支援体制整備事業が始まります

市では、本年4月から生活支援体制整備事業を開始しています。これは、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことは何かを地域で考え、話し合い、支え合う体制づくりをしていくものです。

地域の皆さんと一緒に、多様な日常生活の支援・強化および高齢者の社会参加を一体的に推進していきます。
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課
☎0220(58)5551



豊里

死亡事故ゼロ2千日を達成 3月10日

豊里コミュニティ推進協議会が交通死亡事故ゼロ2千日を達成し、市役所迫庁舎で、市交通安全対策協議会長と宮城県登米警察署長から褒状が贈られました。

褒状を受領した豊里コミュニティ推進協議会佐藤勉理事は「今回の荣誉は、関係団体が丸となって交通安全に取り組んだ結果であり、さらに記録を伸ばすよう日々努力していきたい」と、感謝の気持ちと無事故記録継続の決意を述べました。

遠きふるさとの思い出を語る 3月15日

第32回東京米山会総会は、東京都江東区「アンフェリション」で開催され、1年ぶりの再会に、会員たちは大いに盛り上がりました。

総会後の懇親会では、出身地区ごとのカラオケ合唱や抽選会など、趣向を凝らした内容に、参加者は楽しいひとときを過ごしました。佐藤順二会長(新町行政区出身)は「震災後参加者が減ってきた。懐かしい顔ぶれが揃う貴重な機会なので、多くの参加を呼びかけたい」と語っていました。



米山



迫

地元の伝統芸能に親しむ一日 3月25日

登米謡曲会(大海俊一会長)による登米狂言は、錦児童館で上演され、園児、児童60人が鑑賞しました。

この上演会は、登米謡曲会会員が「地域の伝統芸能に親しんでほしい」と、昨年からの市内の老人養護施設や保育園、児童館などで開催しています。

子どもたちは、初めて見る狂言の迫力に圧倒されていましたが、次第に引き込まれ、終盤は身を乗り出して食い入るように見入っていました。



石越

力合わせ堤防も心もすっきり 3月13日

春の息吹が感じられるこの季節、石越町河川愛護会が「夏川・迫川の堤防一斉清掃」を実施し、地域住民約1600人が参加しました。

当日は晴天の下、午前9時から作業を開始。参加者は、ごみの多さや雑草の繁茂などに驚きながら、ごみ拾いや草木などを焼却作業を進めました。手際の良い作業により、清掃活動は約3時間で終了。見違えるほどきれいになった堤防に、参加者たちは満足げな表情を浮かべました。

協会の「古希」をみんなで祝う 3月13日

登米地区体育協会(尾形勝徳会長)創立70周年記念式典ならびに祝賀会は、とよま観光物産センター「遠山之里」で開催されました。

式典では、来訪者が分かりやすいようにと、同協会から登米総合体育館に案内板が寄贈されました。

記念講演では、本市出身でプロ野球解説者の佐々木信行さんを講師に迎え「プロ野球を知る」と題し、野球から学んだことや面白さなどを講話いただきました。



登米

優雅な音色で過ごすひととき 3月10日

町内在住のヴァイオリン奏者、花海菜裕美さんとピアノ奏者、鎌田枝利さんの昼休みホールコンサートは、市役所南方庁舎1階ホールで開催されました。

コンサートは、バイオリンと電子ピアノでピバルディの「四季」から「春」など4曲を披露。観客や用足しに訪れた来庁者たちは、素晴らしい音色に引き寄せられ、演奏が終わると大きな拍手を贈りました。終了後は、奏者2人と観客が会話をし交流を深めていました。



南方



東和

自然豊かなホタルの里で交流 3月19日～20日

「ホタルの里であそぼう! その2」は、及基と源氏ポタル交流館付近を会場に開催されました。これは、青少年のためのあそびの探検隊(斗雅潤代表)と東和教育事務所が共催。当日は、市内の小学5年生6人と、東和町ジュニアリーダー3人が参加して、交流を深めました。

初日は、ジュニアリーダーが翌日の指令ゲームなどを準備。2日目は、インリーダー研修会として小学生も参加し、会場周辺を散策しながら、指令ゲーム、野外炊飯などを楽しみました。



津山

関心が高いマイナンバー制度 3月3日

第3回いきいきシニアセミナーは、津山公民館で開催され、受講生45人が参加しました。

今回は「マイナンバー制度」をテーマにした講座を実施。市役所津山総合支所の職員が「マイナンバー制度について」、横山駐在所の細谷直史さんが「マイナンバーに関する詐欺について」を講演しました。

受講生からは多くの質問があり、同制度への関心の高さが伺える講座となりました。

思いやりの心ずっと忘れずに 3月2日

青少年のための登米市民会議中田支部(羽生進会長)による映画上映会が、上沼小学校5、6年を対象に同校で開かれました。

国や文化の違いを乗り越えて、絆を深めていく家族ドラマ「空飛ぶ金魚と世界のひみつ」を上映。羽生会長は「思いやりの気持ちと家庭での会話の大切さを知ってほしい」と、作品を選んだ理由を述べました。子どもたちは、うなづいたり、目を潤ませたりしながら見入っていました。



中田

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

3月24日の3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



星 伶利くん (南方町荻野谷地下) 田口 瑠唯ちゃん (南方町大岳) 佐々木 結都くん (南方町北本郷) 上田 皇雅くん (南方町北本郷) 太田 晴也くん (南方町北本郷) 福泉 将輝くん (米山町追土地) 千葉 莉緒奈ちゃん (米山町中坪) 安藤 花香ちゃん (米山町六軒屋敷)

むし歯がなかった子は市内2地区で14人中8人でした

ご存じですか？

かむことの8大効用「卑弥呼の歯がいーぜ」

かむことは、単に食べ物を体に取り入れるだけではなく、全身を活性化させるために大変重要な働きをしています。

かむことの効用については、学校食事研究会が分かりやすい標語を作っています。それが『卑弥呼の歯がいーぜ』です。弥生時代の人は、現代人と比べて何倍もかむ回数が多かったそうです。

よくかむためにも、むし歯や歯周病で、歯や口の中が不健康にならないよう、日頃からまめにお手入れしましょう。

- ひ… 肥満を防ぎ、生活習慣病を予防します
- み… 味覚の発達を促します
- こ… 言葉の発音がはっきりし、顔の表情も豊かになります
- の… 脳の働きを活発にします
- は… 歯の病気を防ぎ、口臭を少なくします
- が… がんを防ぎます
- いー… 胃腸の働きを促進します
- ぜ… 全身の体力向上、元気が湧きストレス解消につながります



芳さんは南方町荻野谷上の生まれ。16歳で結婚し、夫婦で精米業を営みました。5人の子宝に恵まれ、厳しいながらも幸せな生活をしてきた矢先、夫の進退が悩まぬ人に、女手一つで家を支えるため一念発起。精米業を辞め、養豚業と飲食業を始めました。多くの苦労もありましたが、持ち前の明るさと家族や近所の支えもあり、厳しい時代を乗り越えました。若い頃から歌や踊りが大好きで、お気に入りの歌をよく口ずさんでいます。娘のさだ子さんは「皆さんの支えがあったからこそ長生き」と感謝の気持ちを述べました。



佐々木 芳さん (南方町・新高石) 大正5年3月11日生まれ



いつまでもお元気で



千葉 みつゑさん (追町・小友) 大正5年3月23日生まれ

若柳町畑岡生まれのみつゑさんは、18歳で追町新田の千葉正規さんと結婚。子ども6人、孫9人、ひ孫は11人います。結婚後は、会社勤めだった夫に代わり、田畑などの農業や大家族の家事をしながらか家を守りました。現在はグループホームはさまに入所中。食事はお粥と刻み食ですが、好き嫌いなく何でも食べます。好物は刺身というみつゑさん。カルタ取りが得意で、毎日日記をつけています。息子の勝郎さんは「これからは何事にも感謝の気持ちを持って、長生きしてほしい」と話しました。

ソヨさんは19歳で結婚し、20歳で長女を出産。4人の子宝に恵まれました。結婚後は農業をしながら子どもたちを育て、43歳の時に孫が誕生。それからは孫の世話をしながら、家事をしてみました。好物は寿司や餅。アイスも好きで冬でも食べています。最近では肉類も好むようになりました。食事のときには「醤油かける?」「もつと食べたら?」など、常に周りに気を配っています。年一回親戚と旅行するソヨさん。家族の皆さんは「みんなと会う機会をつくってくれる大切な存在です」と話していました。



佐竹 ソヨさん (豊里町・横町) 大正5年3月20日生まれ

5月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は登米図書館です

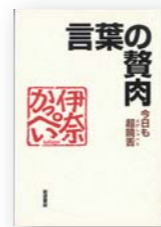
一般向け

PICKUP_04 鴨川食堂



柏井 壽/著 「もう一度食べたい料理を再現します」そんな食堂があったら、行ってみたいませんか？

PICKUP_05 言葉の贅肉 今日も超饒舌(よげしゃべり)



伊那 かつべい/著 思わず笑いが込み上げるエッセイ集。方言や言葉の面白さを感じます。

PICKUP_06 1976年夏 東北の昔ばなし



聖和学園短期大学国文学科学生/著 親から子へ孫へ語り伝えられた昔話。東北に伝わる昔話が153話収録されています。

●Library Topics

みんなの図書館

図書館の利用についてご存じですか？

- 貸し出し冊数と期間
 - 貸し出し冊数… 1人につき最大5冊まで
 - 貸し出し期間… 貸し出し日の翌日から14日間(2週間)
- 図書を取り寄せができます
 - 市の図書館(追図書館・登米図書館・中田図書室)で所有している図書は、どちらからでも取り寄せて貸し出せます。
 - ※希望する図書が貸し出し中の場合など、すぐに対応ができない場合があります。お気軽にお問い合わせください。

子ども向け

PICKUP_01 キキに出会った人びと 魔女の宅急便特別編



角野 栄子/編 『魔女の宅急便』に登場した人々は、主人公キキと出会い、どんな人生を送ったのでしょうか？

PICKUP_02 くだものいっぱい! おいしいジャム



石澤 清美/編 おいしいジャムを作りませんか? くだものをおいしいジャムに変身させましょう。

PICKUP_03 うめじいのたんじょうび



かがくい ひろし/著 今日は、うめじいの誕生日。何歳になったのかな? 漬物のみんがが祝います。



「本は5冊までね」本を借りに来た。左から千葉彩路ちゃん(2)、陽彩ちゃん(5)、路生君(9)の仲良し3きょうだい(中田町・長谷)

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開館) ※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 追図書館 ☎22-9820 登米図書館 ☎52-5330 中田図書室 ☎34-8081

This Month Pick Up Hot Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half Century

☑ One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

伊藤 大智君

いとう・だいち 石森小6年
中田町・境堀

将来はプロテニス選手に 全米オープン優勝が目標

ぼくのしょう来のゆめは、プロテニス選手です。

プロテニス選手になろうと思ったきっかけは、テレビで初めて錦織圭選手を見たときに、そのカッコいいプレーにあこがれたからです。

その後、テニスのスポ少に入って、すぶり、サーブ、ラリーボレーなど、いろいろな練習をしています。休けい時間には、コーチと練習をすることもあります。

テニスでは、サーブを相手のコートにしっかり入れることが大事だと思うので、10本全て入れられるようになりたいです。

これからもたくさん練習をして、世界ランク1位になって、全米オープンで優勝したいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



猪股 虹心ちゃん(3)

2012年9月5日生まれ
登米町・五郎峯
克仁さんの長女

ママのことが大好きな虹心ちゃん♪お手伝いの洗濯物たみは、とても上手で助かっています。

弟のそばが大好きなお兄ちゃんです！2人とも元気に育ってくれてありがとう。兄弟仲良く遊んでね。



高橋 大和くん(2)・大神くん(0)

大和くん：2013年7月16日生まれ
大神くん：2015年6月19日生まれ
米山町・中坪
憲一さんの長男・次男

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

阿部 真吾さん(21)

あべ・しんご
津山町・横山10区

★身長と血液型 178センチでA型です。

★現在は 特別養護老人ホームさーらの樹で、お年寄りの介護をしています。高校の時、「介護の職に就きたい」と思い、卒業してすぐに入社しました。いろいろ大変なことはありますが、お年寄りに「ありがとう」「頑張っているね」と声をかけられると、この職を選んでよかったと再認識します。

★自分の性格 マイペースな人見知りですね。人見知りですが、人は好きです(笑)。でも、打ち解けると普通だと思います。

★趣味は 野球と旅行、音楽鑑賞です。野球は小学校から続けており、ずっとキャッチャーをしています。現在は、社会人チームの「津山マリナーズ」に所属しています。音楽はEXILEファミリーが好きで、コンサートによく行きます。ドームツアーなど、遠くのコンサートに行きながら、旅行も楽しんでいます。

★休日は 平日休みなので、時間が合えば友達と買い物やご飯に行きます。

★理想の女性像 穏やかで一緒にいて楽しいと思える人が理想です。趣味を一緒に楽しめる人だといいですね。

★今やってみたいこと 今まで行ったことがない九州に旅行したいです。その土地の美味しいものと、地酒を楽しみたいです。

★登米市について一言 買い物をするには不便ですが、それ以外は何も不満はないですね。登米市の皆さんは、人との関わり方が適度な距離感で心地いいですよ。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください(1メガ以上のサイズをお願いします)<応募先>総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp



及川 義雄さん(78) 春子さん(72)

中田町・館 1962(昭和37)年3月入籍

笑って、怒って、本音でかだつて

★結婚当時の思い出は
【春子】 館行政区に叔母さんが嫁いでいてね。んで、叔母さんのつしや。最初見たときはおっかねがったねえ。
【義雄】 前に勤めでいだブロッタ会社の自動三輪車借りで、お見合いさ行ったんだ。ば。そうそうねえことだが、気合い入れたんだねえ。
【2人】 何回も会うのおしよすいながら、1回で結婚決めたのつしや。
★印象深い出来事は
【2人】 結婚前に土建業を始め、2人で一生懸命頑張ったの思い出深いね。
【春子】 ブルドーザーやダンブ、何でも運転したのつしや。
★現在の楽しみは
【義雄】 春子おぼんつあんが、ダンブ運転して採石場さ行ったとき「おやんつあん、こっちさバックで入れて」て作業員に言われたときは、憤慨してだつたね(笑)。
【春子】 本読むのが好きだね。あと、テレビ番組の方言川柳さ投稿すつこと。何回か紹介さいだんだよ。
★夫婦円満のコツは
【2人】 いつも笑ってばりいらいねがら、たまには本音で言い合うこと。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

おらほのことば・方言

方言は、おらほの人たちにとつて、心が通い合う懐かしい言葉だ。
しかし、標準語による教育の普及などにより、社会の片隅に追いやられていくようにも見える。それはばかりか、方言を口にする「ずーずー弁」だの「在郷太郎」だのとさげすまされかねない。若い年代が感心を持たなくなるのも当然。いまや方言は、古臭い過去の言葉として、消え去る運命を背負っているともいえよう。
「ふるさとの訛なつかし停車場の人ごみの中にそを聴きにゆく」

今野 正實さん(80)

登米市在京町人会連絡協議会役員 東京とよま会幹事 登米町(宿小川)出身



石川啄木のこの詩は、古里を遠く離れて暮らす人や、老いを重ねる人たちの望郷の思いを募り、胸を深く打つ。
方言には多くの魅力が秘められている。「徒然だ」「たるひ(垂水)」など、優雅な趣があるもの、「痛ますいごだあ」「もぞこい」「そでござりすう」などと、相手に対する優しさや丁寧さがにじむもの。「けえちやまぐれ」「ひてこび」「おだづもつこ」など、ユーモアのある言い回しもある。さらに「コメをうるがす」のりでねつばす「目がいずい」など、その地ならではの表現もある。語尾に「こ」や「ちや」とつける「馬っこ」「ほだべつちや」などは、愛らしさが伝わる。
また、話し方やイントネーションの変化で、微妙なニュアンスも生まれ、「味わうほどにくめど尽させぬ」魅力が隠されている。
方言は、その地方の歴史や暮らしに根ざした言語であり文化でもある。地方の時代と言われる今こそ、おらほの方言を見直し、そのよさを再認識したい。すでにまちおこしの一つとして、方言の収集や研究に取り組んでいるとも聴く。実に頼もしい限りである。
おらほの方言を、胸張ってみんなで語り合う日を待ちたい。

おらほの産直

農産物直売所 「産直なかだ愛菜館」



新鮮な野菜と加工品が豊富



愛菜館の売りであるキュウリをPRする上野さん

今月は、農産物直売所「産直なかだ愛菜館」の上野義則さんにお話を伺いました。
Q「愛菜館」の特徴などについて教えてください
平成15年にオープン、以来中田町内だけではなく、多くの皆さんにご愛顧いただいています。

農産物は、旬のものを数多くそろえています。この売りは「キュウリ」です。登米市は県内トップの生産量を誇り、それを支えているのが中田の農家の皆さんです。1、2月以外は、常に店頭で並んでいるので、もぎたての新鮮な味を楽しんでください。
Q「キュウリ以外のお勧めのもの」を教えてください
野菜以外では、餅やパンなどの加工品が人気です。特に餅は、あんこやぜん



だ、エビ、納豆など、味の種類が豊富です。ぜひご賞味ください。
愛菜館では、年6回イベントを開催しています。5月は3〜5日まで、ウサギとヤギの動物ふれあい体験や餅、どん、米粉ピザの無料配布をします。皆さんぜひお越しください。
また、ホームページで随時情報更新しているので「登米市 愛菜館」で検索してご覧ください。
【問い合わせ】農産物直売所「産直なかだ愛菜館」
☎0220(35)3050

俳句・川柳 まちの文芸

作品募集!
●6月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、4月28日(木)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳
古い忘れ送る月日を詩に詠む
ケータイを持たぬ幸へそ曲り
俳句
庭木々に轉る鳥や空広し
室咲きやアンパンマンと眠る稚児
羚羊の足跡薄く残る雪
若僧の喝の一声寒返る

伊藤 信子 (迫)
武山 松生 (津山)
千葉 泰子 (迫)
小平 華子 (東和)
千葉 勝保 (東和)
及川 裕子 (東和)

風光る袴姿の孫眩し
復興の移住の窓の春灯かな
轉りに目覚めり朝の心地よさ
轉りや人影もなき能楽堂
大往生とげて静かや春の雪
迫川激みに遊ぶ群氷
土擡げ関の声あぐ落の臺
老いの趣味小鉢ならべて春を待つ

村上きみえ (東和)
酒井みつ子 (中田)
千葉 信子 (中田)
山内 雅子 (中田)
五十嵐進太夫 (中田)
及川 廻 (中田)
佐々木信一 (中田)
佐藤やす子 (中田)

応募総数 29 作品

情報場 Information

募集

市結婚活動支援事業の 受託事業者を募集します

「登米市結婚活動支援事業」の受託事業者を公募型プロポーザル方式で募集します。

- 【主な内容】①自分磨きセミナーの開催②未婚男女の交流イベントの開催③都市部(仙台圏)の結婚紹介事業所などとの連携イベントの開催④結婚相談及び啓発活動の実施
- 【委託契約期間】契約締結日から平成29年3月31日まで
- 【応募資格】市内に本社または事業所を置き、委託業務を効率的に実施できる民間企業およびNPO法人など
- 【選定方法】提出された企画提案書により、審査委員会受託事業者を決定します
- 【提案書の提出期限】5月16

4月28日(木)	質問書の提出期限
5月16日(日)	企画提案書などの提出期限
5月23日(日)	審査委員会(予定)
5月下旬	審査結果通知(候補者あて)

国土交通省 河川愛護モニター募集

国土交通省北上川下流河川事務所では、平成28年度河川愛護モニターを募集します。

【応募資格】活動区間の沿岸に在住し、河川に接する機会が多く、河川愛護に関心のある20歳以上の健康な人(男女の別は問いません)

【対象】次の①～③に該当する人のうち、対象者本人の住民税が非課税の人

①身体障害者手帳1級、2級所持者と3級所持者のうち、在宅酸素濃縮器、または車いすを常時利用している②療育手帳A所持者③精神障害者保健福祉手帳1級、2級所持者④障害者自動車燃料費助成事業、または透析患者通院費助成事業を利用している人は、対象外となります

【利用券の使い方】1回乗るごとに1枚、月に4枚まで利用できます(1年間で最大48枚)。1枚につき小型タクシーの基本料金分になります

【交付手続き】随時、各総合支所市民課市民係で受け付け、交付していただきます

【問い合わせ】企画部市民協働課(地域振興係)
☎0220(22)2173
✉shiminkyodo@city.tome.miyajip

お知らせ

障がい者の自動車 燃料費を助成します

障がい者の社会参加を促進するため、障がい者が使用する

別は問いません)

【委嘱内容】①日常生活の範囲内で知り得た河川に関する情報の提供②河川に関する地域の要望を知ったときの河川管理者への連絡③地域住民に対する河川愛護思想の普及啓発

④活動区間の河川を毎月1回以上観察して、気付いた点などの報告⑤その他

【活動区間】北上川(柳津大橋(二股橋))

【募集人員】1人(応募多数の場合は書類選考となります)

【任期】平成28年7月1日～平成29年6月30日

【報酬】月額4500円程度

【応募方法】履歴書(写真貼付)を送付してください

【応募期限】5月16日(月)必着

【応募先問い合わせ】国土交通省 北上川下流河川事務所(占用調整課) 〒986-10861 石巻市蛇田字新下沼80
☎0225(94)9851



る自動車の燃料費の一部を助成します。

【対象】世帯の住民税が非課税で、次の①～③のいずれかに該当し、その他の要件を満たしている人

①身体障害者手帳1・2級・内部3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級で、自動車を所有し運転している、または障がい者のために運転する同居者がいる、または障がい者のために運転する同居者がいる②身体障害者手帳下肢3級で、自動車を所有し運転している③療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、または18歳未満で身体障害者手帳1・2級、内部3級のうち、障がい者のために運転する同居者がいる

※携行缶などの登録自動車以外の給油はできません

※その他要件があります。詳細については、福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)または各総合支所市民課(市民係)までお問い合わせください

【利用券の使い方】ガソリンスタンドで給油の際、1枚当たり千円の利用券を月2枚まで利用できます(1年間で最大24枚)

【交付手続き】随時、各総合支所市民課(市民係)で受け付け、交付していただきます

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑(平成27年1月1日以降に転入した人については、転入前の住所地での住民税の課税(非課税)証明書)

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375
各総合支所市民課(市民係)

【要望受付期限】平成29年度事業分の要望は10月31日(月)※事前にスケジュール、対象経費などについてご相談ください。

【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

市営住宅入居者を募集

募集する住宅

米山清水第一住宅2-13号(米山町中津山字清水32-2) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万5800円～2万3500円/駐車場あり
南方高石住宅15号(南方町山成前842番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万4400円～2万1500円/駐車場なし
南方高石住宅A-5号(南方町山成前842番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額2万2200円～3万3100円/駐車場なし
津山平形住宅2-3号(津山町柳津字平形75番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万4000円～2万8000円/駐車場あり

【入居資格】住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯である、同居する親族がいる、市税を滞納していないなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください。

【申込期限】平成28年5月6日(金)※期限厳守

【申し込み先】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316
※郵送による申し込みはできません。

市制施行10周年 登米市フォトコンテスト 入賞作品 季節の作品を紹介します。

「春の饗宴」
高橋佳子(登米市)

「春爛漫」
佐藤善治(石巻市)

DAIYU HOME CENTER 8

6月中旬
ダイユーエイト登米店 オープン(予定)
オープニングスタッフ大募集!!

応募方法
電話での応募です。下記お問合せ先までお願いします。面接日時・会場をご連絡いたします。履歴書は面接当日ご持参下さい。また、面接においでの際は適性検査がありますので必ず鉛筆・消しゴム・ボールペンをご持参下さい。(応募期間: 4/29(金)まで)

■応募先 〒960-8151 福島市大平寺字堰ノ上58 株式会社ダイユーエイト人事部 加藤もしくは登米店採用担当まで

■お問合せ先 ☎024-545-2215
お問合せは9:00～17:00にお願い致します

フレックス社員(パートタイム) オープニング1か月間時給+100円

職種	勤務時間	基本時給
①販売担当	A 9:00～17:00 (実働7H)	820円 (賞与含870円相当より)
	12:30～20:30 シフト制	
	B 9:00～13:00 (実働4H)	
②レジ担当(自動釣銭機)	C 9:00～17:00 (実働7H)	820円 (賞与含870円相当より)
	D 9:00～13:00 (実働4H)	
	E 13:00～17:00 (実働4H)	

上記にプラスして 17:00以降...+60円 日・祝日...+50円

●資格/高校卒業以上
●時給/上表を参照ください
●フレックス社員は1か月の試用期間は時給単価-20円となります。
●休日休暇/週2～3日
※土・日・祝日はシフト制で休めます(学校行事優先)
※年次有給休暇、慶弔休暇、メモリアル休暇
※他、賞与、通勤手当、社会保険、福利厚生あり。詳しくは、左記お問合せにお願い致します。

確かな技術でまかせて安心

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて

KUMANEN

熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

- アクアショップKUMANEN
- BFCクマネン
- コインランドリー 清潔空間
- なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 5月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1日(土)～31日(火)	●浅水絵手紙教室 ぼすかあと展『心の雫』 【時間】午前10時～午後5時 (31日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
15日(日)	●中宮流 股旅舞踊 華のステージチャリティーショー 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】2,000円	中宮流中宮舞踊会 ☎ 0220(22)4516
17日(火)	●宝くじ文化公演 ウィーン少年合唱団コンサート 【開演】午後6時30分 【会場】大ホール 【入場料】 全席指定 S席3,000円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
29日(日)	●第5回宮野浅太郎杯 全国大会チャリティーショー 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】指定2,500円 自由2,000円	同実行委員会 ☎ 090(3983)3753
	●TOME/BATTLE2016 vol.3 でわプロ登米大会 【開演】午後1時30分 【会場】小ホール 【入場料】500円	プロレスリング DEWA 登米大会 実行委員会 ☎ 090(6252)7815

※入場料金は前売り価格です。
※休館日：5月2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日)、30日(日)

とおやま こみち
「遠山の小路」に決定

みやぎの明治村
観光歩道の愛称は

市では、とよま観光物産センター(遠山之里)から教育資料館(旧登米高等尋常小学校)までの区間(112 ㌔)に既存の松並木などの景観を生かし整備した観光歩道に対し、今後、地域住民や観光客など多くの皆さんに親しまれ利用されるよう愛称を募集したところ、184作品の応募がありました。選考の結果、最優秀作品に「遠山の小路」が選ばれました。その他、優秀作品には、「桜の小路」「寺池小路」が選ばれています。たくさんのご応募ありがとうございました。

【問い合わせ】産業経済部商業観光課 ☎ 0220(34)2734

●市民活動入門講座
～想いをカタチに～
【日時】5月13日(金) 午後2時～4時



とめ市民活動プラザ
各種講座を開催します

地域のために、自分の生きがいのために一歩を踏み出しましょう。あなたの想い、やる気を実現してみませんか。

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

●活きがい実践塾
3回シリーズ(定員20人)
【日時】①6月3日(金)②6月24日(金)③7月15日(金)

【場所】とめ市民活動プラザ

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

●NPOなんでも相談
【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

●認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事 大久保朝江氏

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

【日時】5月20日(金) 午後1時30分～5時

【場所】とめ市民活動プラザ (ミーティングルーム)

【問い合わせ】ハローワーク
迫(学卒担当)
☎ 02220(22)8609

【ユースエールマーク】

名称の「ユースエール」は若者(youth)を応援する(yellを送る)事業主というイメージから付けられました。

認定を受けた企業は、認定マークを広告や商品などにして優良企業であるということアピールできるほか、地方自治体の助成金や、ハローワークによるマッチング支援などが利用できます。

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

H@FM 76.7 MHz

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

【お問い合わせ】▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

株式会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535

株式会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728

安心・安全・安価で予約承り中
お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい
TEL.0220-34-5002(代) TEL.0220-34-8707 TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて
迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラッグ佐沼店様前)
TEL.23-9270

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

相談

くらし・しごとのお悩み
出張相談会

「くらし・しごと相談センター」ともまち登米」では、次の日程で出張相談会を開催します。暮らしや仕事、健康、家族など、いろいろな悩みをお持ちの人から相談を受け、問題を整理し解決方法を一緒に考えます。

相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。なお、出張相談会は事前に相談予約をお願いします。

相談会日程

開催日	受付時間	開催場所
5月10日(☎)	午前9時30分～11時30分	津山老人福祉センター
	午後1時～3時	豊里公民館
5月17日(☎)	午前9時30分～11時30分	登米公民館
	午後1時～3時	錦織公民館
5月24日(☎)	午前9時30分～11時30分	中田農村環境改善センター
	午後1時～3時	石越公民館
5月31日(☎)	午前9時30分～11時30分	米山公民館
	午後1時～3時	南方公民館

【予約・問い合わせ】相談支援窓口「くらし・しごと相談センター」ともまち登米」☎0220(23)9963
☎0220(23)9964
※窓口開設時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

【日時】5月13日(金)、5月27日(金) 午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】13日 柳瀧勝一(司法書士)、27日 開発健次(弁護士)

【相談専用電話】☎0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)☎0220(34)2734

年金相談に応じます
年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制です。前日までにご連絡ください。※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】5月26日(木) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階図書室)

【予約受け付け・問い合わせ】古川年金事務所☎0229(23)1200



子どもについての悩み
ご相談ください

学業、不登校、いじめなど、子どもについてのいろいろな悩みを抱えていますか。市教育研究所では、経験豊かな専門のカウンセラーが、教育相談に応じています。

カウンセラーによる教育相談日

相談日	相談時間
4月 18日(☎)、25日(☎)	①10:00～10:50 ②11:00～11:50 ③13:00～13:50 ④14:00～14:50 ⑤15:00～15:50 ⑥16:00～16:50
5月 9日(☎)、16日(☎)、23日(☎)、31日(☎)	
6月 6日(☎)、13日(☎)、20日(☎)	
7月 4日(☎)、11日(☎)、19日(☎)	

夜間納税相談窓口
(4・5月分)

【日時】4月28日(木)
5月26日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】市役所迫庁舎
(1階)総務部収納対策課
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

パソコン相談・教室
5月の予定

●無料相談室
【日時】5月22日(日) 午前10時～正午
【会場】南方住民情報センター(るるば)

※5日前までご予約ください
●パソコン教室
①ワード②名刺の作成
【日時】5月10日(火) 午前10時～正午

催し

時～正午、5月13日(金) 午後7時～9時
②エクセルII会計報告の作成
【日時】5月17日(火) 午前10時～正午、5月20日(金) 午後7時～9時
【会場】迫にぎわいセンター
受講料2千円
※受講日前日までご予約ください。



【申し込み】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

歴史博物館
春の講座・イベント情報

①企画展「今に伝わる仙台藩の遺品」加藤氏寄贈資料展(後期)
【開催期間】4月16日(土)～5月29日(日)
※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
【内容】加藤秀一氏(栗原市在住)から当館へ寄贈された仙台藩に関する資料を展示します。後期は刀箱、硯箱、香盆などの漆工芸品を中心とする。

浪江町消防団物語
アニメ「無念」上映会

【開催日時】5月7日(土) 午後3時
【場所】みやぎ生協加賀野店(2階集会所B)
【内容】原発事故に、救助作業を阻まれた消防団の苦悩を描いたアニメです。被災者の語り部の手記をもとに制作された紙芝居アニメ「見えない雲の下で」も同時上映します。
【参加費】300円
【問い合わせ】登米・市民学習展示

障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設

【相談日時】5月24日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～
【日時】5月3日(火) 午前11時～午後1時
【定員】20人
【参加費】300円(抹茶・和菓子代)
【開催日時】5月7日(土) 午後3時
【場所】みやぎ生協加賀野店(2階集会所B)
【内容】原発事故に、救助作業を阻まれた消防団の苦悩を描いたアニメです。被災者の語り部の手記をもとに制作された紙芝居アニメ「見えない雲の下で」も同時上映します。
【参加費】300円
【問い合わせ】登米・市民学習展示

柳津虚空蔵尊
33年に一度の御開帳

カフェ(代表 西城)☎090(2954)8826
津山町の「柳津虚空蔵尊」で、33年に一度の御開帳を行います。
【御開帳期間】5月15日(日)まで
【主な関連イベント】▼4月29日(金) 稚児行列▼5月1日(日) 早食い競争、カラオケ大会、踊り▼5月5日(木) 熊谷流踊り▼5月8日(日) 柳津小うちばやしなど
【問い合わせ】柳津虚空蔵尊☎0225(68)2079

5月の納税

固定資産税・・・第1期
国民健康保険税・・・第1期
介護保険料・・・第1期
水利地益税・・・第1期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限/平成28年5月31日(火)

登米市の人口・世帯数

(平成28年3月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,549	10,214	10,869	21,083	(▲51)
登米	1,797	2,376	2,596	4,972	(▲15)
東和	2,419	3,307	3,431	6,738	(▲38)
中田	4,957	7,694	8,183	15,877	(▲39)
豊里	2,139	3,356	3,407	6,763	(▲23)
米山	2,848	4,669	4,907	9,576	(▲43)
石越	1,603	2,528	2,614	5,142	(▲23)
南方	2,633	4,285	4,510	8,795	(▲24)
津山	1,199	1,702	1,839	3,541	(▲18)
合計	27,144	40,131	42,356	82,487	(▲274)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成28年3月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H28	H27	増減数
人身事故発生件数	59件	69件	▲10件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	75人	103人	▲28人
物損事故発生件数	436件	406件	30件

※平成28年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

○県内では、歩行者の死亡事故が増加しています
①高齢者が死亡する交通事故が8件、8人(前年比5件、5人増)
②歓迎会や花見などで、飲酒が関係する事故が多くなります

夜間外出する際は、反射材やLED交通安全ライトを使用しましょう

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年4月8日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.05	晴れ
消防署津山出張所	0.06	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

未来へつなぐ祭りと思い

市内の歴史や逸話を題材に、市民が創り上げる登米市民劇場「夢フェスタ水の里」(登米市、登米市教育委員会、(公財)登米文化振興財団主催、夢フェスタ実行委員会主管)。
18回目を迎える夢舞台は3月5、6の両日、登米祝祭劇場で開催された。実行委員を含む総参加者は315人。そのうち、約120人が出演者として舞台を彩り、約1700人の観客が魅了された。



夢フェスタ水の里 心の絆で山車を曳け～登米秋まつり異聞～

本気は壁を超える

「登米の秋まつり」は町民の心のよりどころ。祭りまでの1カ月は、老いも若きも誰もが夢中になる。これだけの祭りでも、存続が不安視されている。祭りを愛する有志らは「少子高齢化社会での伝統文化、コミュニティの継承」をテーマに台本を書き上げた。

「年に2回も秋まつりができるなんてうれしいね」と参加者たちは口をそろえた。山車は舞台上に上げるだけの予定だった。しかし、過去最多の参加者の協力で、劇中での祭り再現となった。多くの町民の力と思いを注がれた公演は、過去最多の観客を動員し、感動的なフィナーレを迎えた。「本気は壁を超えられる」登米の皆さんが、大事なことを教えてくれた。

あらすじ

登米市登米町にある老舗旅館の跡取り、葛西朝彦と大崎政江は好意を寄せ合っていた。だが、ともに伴侶を迎える立場に悩んでいた。
2人は340年の伝統を持つ登米秋まつりが好きだった。けれども、手間のかかる祭りに懐疑を抱く若い衆が出始めた。囃子を担う子供も減った。それを憂えた指導者の徳治が祭りや山車の発祥を語り始めた。
元禄2(1689)年の梅雨、登米伊達家5代当主の村直は、隣接する浦合伊達家や津田家とのわだかまりに悩んでいた。ふた昔前の伊達騒動が原因だった。そんな折、江戸から来た俳諧師が仙台祭りの山鉾を話題にしたことを知った。
登米秋まつりは14年前、村直が抱癒快癒の御礼に始めた。その祭りに山鉾のような山車を加えれば「暗雲を一掃できる」。それを聞いた母藤子の方は「当家と関わり深い京の雅を取り入れて」と懇願した。それを機に若い衆が緋爛な山車造りに取り掛かった……

1 フィナーレでは、お囃子の演奏とともに、舞台奥から山車が登場。その前で、囃子方、踊り手が秋まつりを再現。館内は割れんばかりの拍手に包まれた
2 感動のラストシーン。祭りの存続方法の中に、自分たちの結婚のヒントを見つけた朝彦と政江。2人は将来の仲を誓い手を取り合う
3 本番前の舞台裏。役者をメイクするスタッフ。裏で支える人がいるからこそ、舞台は成立する
4 古臭い祭りなど、面倒くさくてやっつけられないという若い衆に、徳治は「お前らの先祖が始めた山車巡行を潰そうとしている」と声を荒らげる
5 抜群の掛け合いで、舞台を盛り上げる脇役たち。主役が輝けるのは、脇役の名演があつてこそ
6 迫真の演技を見せる子どもたち。年齢性別を問わず、みんなで創り上げるのが夢フェスタ
7 祭り存続に向けての方向性が合わない朝彦と4人の若い衆。また、朝彦と政江の仲をうらやむ良平は、たまたま朝彦に殴りかかる

関係者に聴く



制作部長兼
指導者「徳治」を演じた
後藤 十九二さん
登米町遠見台



Goto Tokuji

演出兼
「松尾芭蕉」を演じた
衣川 城二さん
登米町遠見台



Koromogawa Joji

私は大学卒業後、演劇の世界に飛び込み、一昨年末まで東京で活動していました。そういった縁で、声をかけていただきました。入場料を貰って劇を見せる以上、お客さんには満足してもらわなければなりません。必然的に稽古は厳しくなりましたが、みんなよく付いてきてくれました。ほぼ全員が素人で、あれだけの内容にできたのですから、皆さんの努力は大したもの。今後も、夢フェスタに関わりたいと思います。

小学校の学習発表会でも、劇をしたことがない全くの素人。せりふが少ない役なので、何とかなるだろうと引き受けました。考えが甘かったですね。稽古が始まると、せりふを覚えるだけでも精いっぱい。そこに演技をしなければならなかった。本当に大変でした。しかし「感動した」「秋まつりを見たい」という声をかけられ、引き受けてよかったなと思いました。全ての支えてくれた人たちに感謝しています。

観客に聴く

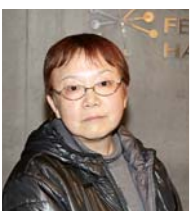
浅野正義さん
迫町大網西



Asano Masayoshi

今回知り合いが出演していたこと、演劇が好きなので見に来ました。タイトルにあるように、秋まつりを成功、継承させようとする若い人たちの心の絆が素晴らしいかったです。

木戸浦まち子さん
迫町駒木袋



Kidoura Machiko

H@!FMや広報とめで知りました。登米町に住んでいたことがあるので、登米秋まつりは知っていました。会場全体を使った演出は、出演者と観客が一体となり、とても良かったです。

ときめき人

Tokimeki bito



ラジオから 舞台から 届けていきたい 「自然な私」

石越町
長谷川 鈴さん

はせがわ・りん
1985年生まれ 血液型 / AB 型

Profile

2004年、追桜高卒業後、都内のミュージカル専門学校へ入校。卒業後は、劇団「音楽座」(現Rカンパニー)に所属し、自身が目指す演技を追究する。10年からは H@FM のパーソナリティーとして活躍。劇団どんちょうの会に所属し、パーソナリティーと演者の二束のわらじを履く。目標は女優の戸田恵子。長谷川鈴はパーソナリティーネームで本名は非公表。家族は、父、母、妹と愛犬。

長谷川さんは、H@FM(はっとエフエム)開局当初からパーソナリティーを務め、現在「H@PPY RingRing MORNING」を担当しています。「やりがいがあり魅力的な仕事」という長谷川さん。しかし、パーソナリティーは目指していた道ではなく、ちょっとした偶然から出会ったものでした。

幼い頃から歌や演技が大好きで、高校時代は演劇部に所属。夢は、好きな歌も演技もできるミュージカル女優でした。高校卒業後、夢をかなえるべく上京。ミュージカルの専門学校へ入校し、3年間勉強した後、劇団「音楽座」へ入団しました。活動が軌道に乗り始めた頃に転機が訪れます。父が病に倒れ入院。当時、妹はまだ高校生で、母が頼れる家族は鈴さんだけでした。帰郷後は、母を支えながらアルバイトと、ボランティアでH@FM開局の準備

を手伝っていました。開局時には、自然な流れでスタッフとして入社。これがきっかけで、パーソナリティー「長谷川鈴」が誕生したのです。

豊かな表現力で番組は好評でしたが、リスナーやスタッフから「自然な鈴ちゃんの声が聴きたい」と言われていました。「自然に話しているつもりだったんですけどね。話し方や気持ち、いろんなことを変えてみたのですが、うまくいかずかなり悩みました」と当時を振り返ります。

いつの頃からか「自然な鈴ちゃん」と言われるようになりました。「内面を話せるようになってから『自然だね』と言われるようになりました」。

ラジオでも、舞台でも、大切なのは自分を見せること。今日もまた「自然な鈴ちゃん」の声がラジオから流れています。

編集後記

▼物事を進めるとき「できるか、できないか」で考えてしまう。でもそうではない。「やるか、やらないか」のどちらかだと仲間と言われたことがある。「やる」と決めたらやり通すまで。叱咤激励してくれる仲間感謝。(及川)

▼4月から広報を担当することになりました。取材で多くの皆さんに会えるのが楽しみです。一人でも多くの皆さんに読んでもらえるような広報づくりをしたいと思えます。よろしくお願いします。(千葉)

▼今号では特集を担当。取材して感じたことは、自分で変わらなければ、何も変わらないということ。誰かが機会を与えてくれるかもしれないませんが、それをどうするかは自分次第。「自分のために」健康づくりを始めてみませんか。(田代)

▼4月から別部署に異動となりました。この3年間で振り返ると、たくさんの人に支えられていたと感じます。本当にありがとうございました。(佐藤)



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>